

あづま保育園 H30.一日保育士体験

- ・友だちと一緒に過ごすことで様々な場面で刺激を受け、自分もやりたいやってみようとする子どもの姿がたくさん見られました。過ごす環境により、大きく最長をしていくことを改めて感じました。(2歳児 母)
- ・それぞれの子どものペースや個性があり、その中で集団の活動をするには大変だと思いました。日頃の先生方の苦勞がわかりました。(5歳児 母)
- ・兄弟がいないので、家では見られない強調性が身についていることにびっくりしました。(2歳児 母)
- ・いつも家では残している食材も給食では食べているので驚きました。(3歳児 母)
- ・子どもたちが「あそぼう」「抱っこして」等、寄ってきてくれ嬉しかった。(4歳児 母)
- ・すべて楽しかった。子どもたちの成長がすごく感じられました。(5歳児 母)
- ・給食に野菜がいっぱい入っていたが、子どもたちに食べやすく作られていて、家でも作ってみようと思いました。(5歳児 母)
- ・子どもたちとの鬼ごっこは追いかけるのが大変だった。しかし、お部屋で「この本、読んで」と言われた時は、うれしかった。(5歳児 母)
- ・先生が一人一人をよく見ているのがわかりました。子ども同士のトラブルも一人一人に話を聞いて子どもたちにわかるように話をしている姿がすごいなあと思いました。親だとすぐに怒ってしまうので見習いたいです。(5歳児 母)
- ・子どもたちから元気をもらえました。普段の保育園での様子を知ることができて良かったです。(5歳児 母)



「お靴、脱げちゃったね！」（2歳児）



「カップでなにができるかな？」（5歳児）



「一緒に泳いでみようか」（3歳児）



「バナナ鬼で鬼やって！」（5歳児）



「順番で抱っこしてね」(3歳児)